



みつは

笠間市立友部中学校
学校だより 第15号
令和5年5月31日(水)

明日から6月

6月は旧暦の月名で「水無月」といいます。漢字では「水が無い月」のように見えますが、「水無月」の「無」は「の」という意味を表し、「水の月」という意味になります。田んぼに水を引く時期であることから「水の月」が「水な月」になり「水無月」という漢字があらわれるようになりました。今月は、各学年での旅行的行事（3年の修学旅行、2年の宿泊学習、1年の校外学習）、運動部活動では総合体育大会が始まります。このような大きな行事の中で一人一人が目標をもち、自分で決めることができる機会を作ること子どもたちの成長を見守っていきます。

教育実習生の紹介

5月22日（月）から本校で教育実習を行っています。実習生は本校の卒業生で現在、大学4年生です。学級は2年2組で音楽の指導について実践を交え勉強をしています。教員になりたいというあこがれをもっています。自分は将来こうなりたいという夢と強い意志を感じることができました。3週間という短い期間ですが、この友部中学校でたくさんの経験を積んで人間性豊かな教員になってほしいと思います。



1年生 置き勉

1年生の各学級の廊下に収納ボックスが置かれています。その中には、美術、技術・家庭、保健体育、音楽の教科書が入っております。家庭学習等で必要な時はもってかえり、通常は学校で保管しておきます。荷物が少ないことで自転車の運転や徒歩での登下校が楽になります。各学年でも、「置き勉」を推奨しています。



静かな朝読書

生徒は登校すると自分の荷物を整理し、朝の読書を始めます。8時10分から8時20分までは全員が集中して読書をする時間となります。この時間は10年以上前から続き本校の伝統になっています。

全員が静かに毎日、本に集中することで、落ち着いた気持ちになり、授業にも集中ができます。また、本を読むことで新しい言葉を知り、語彙力（ごいりょく）もアップします。読書は財産です。自分の好きな本を読み、たくさん積み上げてほしいと願います。

